

| 項目       | 内容   |
|----------|--|
| 名称       | カキ (柿) [英]persimmon、Japanese persimmon [学名]Diospyros kaki Thunb.   |
| 概要       | カキは、古くから果実として日本人にとって馴染みの深い食品である。カキのへたはしゃっくり止めの漢方薬であるが、最近ではむしろ果実や葉に含まれるタンニン(カキ渋)、ビタミンCが注目されている。   |
| 法規・制度    | <p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 渋、葉、果実の宿存がく (へた) : 「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」に該当する。</li> </ul> <p>■ 食品添加物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既存添加物<br/>柿タンニン (柿渋、柿抽出物) : 製造用剤</li> <li>・ 天然香料基原物質リスト<br/>カキ (柿) が収載されている。</li> </ul>   |
| 成分の特性・品質 |  |
| 主な成分・性質  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 柿蒂および柿葉にはウルソール酸 (ursolic acid(I))、ベツリン酸 (betulinic acid(II))、オレアノール酸 (oleanolic acid(III))、トリテルペン酸 (triterpenic acid(C<sub>30</sub>H<sub>48</sub>O<sub>3</sub>)) およびブドウ糖、果糖が含まれる。柿霜は果実の表面に生じた白粉で、マンニトからなる。未熟果実を圧搾して果汁を乾燥して得る柿渋には多量のタンニン様物質シブオール [shibuol(C<sub>14</sub>H<sub>20</sub>O<sub>9</sub>)]、若葉にはビタミンCが含まれ</li> </ul> |

る。

・薬用部分はへた(シテイ(柿蒂))。果実を食べるときに集めて日干しに、葉は6月ごろ採取して蒸してから陰干しにする。本州から九州、朝鮮半島、中国に分布し、古くから栽培される。落葉高木で、高さ3~9 m。花期は6月。

分析法

・Oleanolic acid、betulinic acid、ursolic acidが紫外可視検出器(検出波長225 nm)を装着したHPLCにより分析されている ([PMID:15499915](#))。抽出、精製されたタンニン物質が紫外可視検出器(検出波長280 nm)を装着したHPLCにより分析されている(101)。

有効性

|           |                 |
|-----------|-----------------|
| 循環器・呼吸器   | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| 消化系・肝臓    | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| 糖尿病・内分泌   | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| ヒトの生殖・泌尿器 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| 脳・神経・感覚器  | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| 免疫・がん・炎症  | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| 骨・筋肉      | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| 発育・成長     | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| 肥満        | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| その他       | 調べた文献の中に見当たらない。 |

参考文献

(29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館  
(18) 和漢薬百科図鑑 I/II 保育社 難波恒雄 著  
(101) J Japan Soc Hort Sci. 1981;50(2):262-9.  
[\(PMID:15499915\) J Chromatogr A, 2004; 1049\(1-2\); 37-42.](#)  
(2005101559) 外科治療. 2005; 92(1):123-5.  
(2005090795) 岩手県立病院医学会雑誌. 2004;44(2):155-8.  
(2002064710) 日本消化器外科学会雑誌. 2001;34(11):1635-9.  
(2001110740) 内科. 2000;86(6):1237-9.  
(2000026426) 消化器内視鏡. 1999;11(8):1212-7.  
(2006078408) 日本ラテックスアレルギー研究会会誌. 2004;8(1):87-91.  
[\(PMID:25997312\) J Investig Allergol Clin Immunol. 2015;25\(2\):142-4.](#)  
(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳